

< 日時・場所 >

2009年5月9日(土)10:00 ~ 11:30 (9:30開場)  
東久留米市役所1階 市民プラザホール

< 主催 >

NPO法人「がん哲学外来」 参加無料

< 後援 >

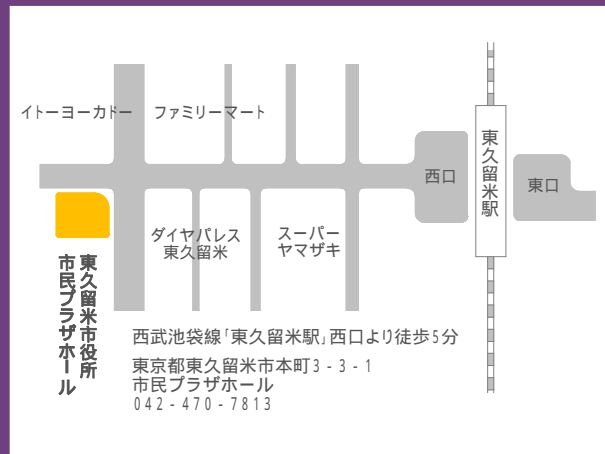
東京都・毎日新聞社・朝日新聞武蔵野支局  
to be 出版

< 協賛 >

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)

< 問い合わせ >

「がん哲学外来」設立記念シンポジウム事務局  
E-mail アドレス: info.gantetsugaku@gmail.com



# NPO法人「がん哲学外来」 設立記念シンポジウム ～時代は何を求めているか～

開会挨拶		10:00
第1部 - 基調講演 -		10:05
司会	広多 勤(日経メディカル開発編集部長)	
「がん哲学外来入門」	樋野興夫(順天堂大学医学部教授)	
「がん哲学外来に期待するもの」	永山悦子(毎日新聞社科学環境部)	
第2部 - パネルディスカッション - 「がん哲学外来」～時代は何を求めているか～		10:35
司会	大池ひとみ(在宅医師)	
パネリスト	榎本りえ(東久留米がん哲学外来事務局) 溝口 修(横浜がん哲学外来事務局) 徳田祐子(患者の立場から) 村田由佳(東京都福祉保健局) 中島朋子(東久留米白十字訪問看護ステーション)	
質疑応答		11:00
閉会挨拶		11:30

樋野興夫:NPO法人「がん哲学外来」理事長

医学博士 / 癌研病理部、米国アインシュタイン医科大学肝臓研究センター、米国フォックスチェースがんセンター、癌研実験病理部長を経て順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授、順天堂大学大学院医学研究科分子病理病態学教授に就任 / 日本癌学会奨励賞、高松宮妃癌研究基金学術賞などを受賞 / 2008年1～3月、順天堂大学医学部附属順天堂医院において「がん哲学外来」を無料で開設、現在は都内や横浜で月1回の「がん哲学外来」を開催し、各地で「がん哲学外来」の意義を説く / 2009年1月NPO法人として「がん哲学外来」を設立 / 主な著書に「われ21世紀の新渡戸とならん」「がん哲学」「がん哲学外来の話」「がん哲学外来入門」など